



## あなたの肝臓は大丈夫ですか？

### 7月28日は「日本肝炎デー」

7月28日は「日本肝炎デー」に制定されています。国や医療機関などが協力し、肝炎の病態や知識、予防、治療に係る正しい理解が進むよう普及・啓発を行い、肝炎ウイルス検査の受検が促進されています。

### この機会に肝炎ウイルス検査を受けよう！

肝臓は、お腹の右上、肋骨の間に収まっている1kg以上の大きな臓器です。肝臓には身体に必要な様々な物質を作ったり、有害な物質を分解したりするなど、生命を支えるための重要な働きを担っています。この肝臓の細胞が壊されている状態が肝炎です。

肝炎の原因はいろいろありますが、現在、日本で問題になっているのが、B型あるいはC型肝炎ウイルス感染による肝炎です。肝炎ウイルスのキャリア（ウイルス保持者）は、B型で約110万人、C型は約90万人と推定され、肝炎を発症している患者さんはB型で約19万人、C型で約30万人と推定されています。肝臓は「沈黙の臓器」と言われており、ウイルスに感染していても、症状が出にくく、自分では気づかないことがあります。肝がんの約8割は肝炎ウイルスが原因と言われており、ウイルス感染を早めに発見し、適切な検査、治療を受けることが肝がん予防にもつながります。

肝炎ウイルス検査は、血液検査で調べることができますので、今まで受けたことがない方は一度は病院で検査を受けましょう。

